

# 視機能科学科

**S** Science & Art  
科学的知識と技術を活用する力  
視覚機能学に関する高度な専門的知識・技能に加え幅広い教養的知識を有し、高度情報化時代の臨床現場で活用できる。

**T** Teamwork & Leadership  
チームワークとリーダーシップ  
豊かな自己表現力とチームアプローチに基づく対話能力で、保健医療福祉スポーツ分野の複数の職種との連携を横断的・融合的に構築できる。

**E** Empowerment  
対象者を支援する力  
高い人間性と倫理性を備え、異文化理解と寛容な態度をもって対象者とコミュニケーションをとりながら、対象者のQOL向上を支援できる。

**P** Problem-solving  
問題を解決する力  
横断的・融合的な知見に基づいて、視覚機能に関し論理的に思考し、科学的根拠に基づいた確かな判断ができる。

**S** Self-realization  
自己実現意欲  
自らの専門性を高める意欲を有し、加えて広く国内外の社会の動向に関心をもって専門的知識・技能を学び続けることができる。

## “優れたQOLサポーター”

4 年次

### 卒業研究

社会のニーズに即した研究テーマ

#### 視機能管理領域

子供の眼の健康管理

<主な科目>

「視覚機能訓練学」

「視覚総合演習」

「福祉保育実習」他

#### 視機能科学領域

眼科医療の高度・専門化に対応

<主な科目>

「視覚系構造・機能・病態」

「生理光学」

「生理光学実習」他

「神経眼科学」他

#### 視機能QOL\*, QOV\*領域

高齢社会の視覚ケア

<主な科目>

「同行援護概論」

「視覚機能連携医療」

「視覚障害関連施設実習」他

3 年次

2 年次

1 年次

保健医療福祉教養科目群  
基礎教養科目群

\* QOL - Quality of Life (生活の質)  
\*\* QOV - Quality of Vision (見え方の質)